

平成 29 年度図書館環境高度化委員会活動報告

1. 会議等の開催状況

(1) 平成 29 年度事業計画をメール審議（平成 29 年 7 月）

- ・内容は平成 29 年度事業計画および委員名簿確認。

(2) 平成 29 年度第 1 回委員会開催

- ・平成 29 年 12 月 6 日（水）13:30-15:00 筑波大学附属図書館中央図書館
- ・内容は 1) 平成 29 年度事業計画確認 2) ワークショップ開催について 3) 平成 28 年度 国立大学図書館協会シンポジウム報告

2. 活動内容

(1) 「これからの大学図書館を考える」地区ワークショップの開催

地区ワークショップを東北会場、近畿会場の 2 回開催した。東北会場では東北大学と共催し、東北大学附属図書館本館で実施した（平成 30 年 3 月 9 日）。近畿会場では京都大学と共催し、京都大学附属図書館で実施した（平成 30 年 3 月 16 日）。ワークショップの目的は、「国立大学図書館協会ビジョン 2020」を推進するための教育・学習及び研究支援の更なる高度化を目指したアクションプラン、その立案・策定のためのきっかけづくりである。ワークショップでは午前中に基調講演として、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の高橋聡氏にお話しをいただいた。武雄市図書館等での図書館サービスの設計・展開をされた際のニーズ把握や、それに基づいたブレイン・ストーミング、プラン策定・実行のプロセスについて紹介いただいた。午後からはグループワークを行い、大学図書館の資源を活用した新しいアイデア、およびそれを実現するための事業についてのディスカッションとプレゼンテーションを行なった。

なお、地区ワークショップは、平成 29 年度国立大学図書館協会ビジョン推進事業であり、詳細はビジョン推進事業報告書を参照されたい。

(2) 調査研究

大学図書館における教育・学習支援および研究支援の高度化に向けた方策について、平成 30 年度以降の本格的な調査研究にむけて、準備段階として地区ワークショップのグループワークの成果である様々な高度化のアイデア分析にむけた検討を開始した。

3. 委員構成

図書館環境高度化委員会

委員長：西川博昭	筑波大学附属図書館長（平成 30 年 3 月まで）
阿部豊	筑波大学附属図書館長（平成 30 年 4 月から）
委員：吉植庄栄	東北大学附属図書館情報サービス課参考調査係長（平成 30 年 3 月まで）
三角太郎	東北大学附属図書館情報サービス課長（平成 30 年 4 月から）

宇陀 則彦	筑波大学図書館情報メディア系准教授 附属図書館研究開発室室員
岡部 幸祐	筑波大学学術情報部長・附属図書館研究開発室室員(平成30年3月まで)
鈴木 秀樹	筑波大学学術情報部長・附属図書館研究開発室室員(平成30年4月から)
成澤 めぐみ	千葉大学附属図書館利用支援企画課副課長(総務担当)
須賀井 理香	東京大学情報システム部情報基盤課学術情報チーム係長 (平成30年3月まで)
中村 恭子	東京大学情報システム部情報基盤課学術情報チーム係長 (平成30年4月から)
餌取 直子	お茶の水女子大学図書・情報課学習研究支援担当係長
林 和宏	名古屋工業大学学術情報課情報サービス係長
富岡 達治	京都大学附属図書館学術支援課課長補佐
矢田 貴史	島根大学企画部図書情報課企画・整備グループコンテンツ担当主任
福山 栄作	広島大学図書館図書学術情報普及グループリーダー
渡邊 由紀子	九州大学附属図書館教育主幹 大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻准教授
事務局：三角 太郎	筑波大学学術情報部アカデミックサポート課長(平成30年3月まで)
村上 康子	筑波大学学術情報部アカデミックサポート課長(平成30年4月から)
渡邊 雅子	筑波大学学術情報部アカデミックサポート課主幹
中村 洋子	筑波大学学術情報部アカデミックサポート課主幹